

# 経済常任委員会報告



平成21年度阿蘇市  
一般会計補正予算に  
ついて

## 〔商工観光課所管分〕

**問** 道の駅「波野」公衆便所新築監理委託料が12月議会で予算計上された。公衆便所新築関係の予算は、6月議会に設計委託料、9月議会に工事請負費を予算計上しており、その時にこの予算も計上しておくべきでなかったのか。

**答** 6月議会に設計

委託料と併せて監理委託料も予算計上すべきでした。

**問** 工事はすぐに発注するのか。

**答** 1月に発注したいと思います。

**問** 1月は非常に寒いので工事が厳しい。今回の監理委託料を、例えば9月に予算化しておれば、10月に発注して12月には竣工できたのではないかと。

**答** 神楽苑はオフシーズンに工事して欲しいということですので、寒い時期ではあります。1月から3月にかけて工事を行うこととしており、当初計画よりそれほど遅れてはおりません。

**問** 設計と監理は同じ業者が行うというケースが多いと思うが、今回の場合、設計は既に入札が行われているため、設計を受注した

業者に監理を委託するのか。それとも、新たに入札を行うのか。

**答** 設計を行う業者が監理も行うということになってはいるわけではありません。監理は、設計書を見ればできますので、設計と監理は別個のものと考えています。したがって、監理については新たに入札することになります。

## 〔農政課所管分〕

**問** 園芸新たな挑戦強化対策事業（アスパラフルオープン施設）について、事業内容はどうなっているのか。

**答** 県が3分の1、市が6分の1、合わせて2分の1を補助するもので、夏場の高温に対処するため、ハウス全体のビニールを巻き上げて、フルオープンにする施設を設置する

ものです。対象となるハウスは67棟で、面積は203アールです。

**問** 放牧寄生虫駆除薬補助金の減額補正について、本年度の実績はどうであったか。

**答** 延べ9400頭分塗布しています。

**問** 畜産総合対策事業費補助金（強い農業づくり交付金）について、説明を求めます。

**答** 阿蘇カルデラ粗飼料生産組合の農業機械導入に対する補助金であり、テグダレーキとラッピングマシンを既に導入しています。が、ロールベアラを導入していませんので、今回1台導入するものです。

**問** 広域農道整備関係について、畜舎を撤去することで発生する国庫補助金返納金の説明を求めます。

**答** 本年5月末現在における畜舎の残存価額をもとに、返納金を計算することになり、この時点で、残存価額が931万円ありました。この中に国庫補助金も含まれていること

から、国庫補助金相当額の620万7千円を国に返納するものです。



アスパラフルオープン施設

# 建設常任委員会報告



で占用料収入が2〜3割程度減るとのことだが、これは民間や各個人の所有地についても影響が出るのか。

**答** 一部について交渉継続中です。

は、平成21年度までの制度なので、本年度で繰上償還は終わることになります。

**問** 下水道事業の進捗状況について説明を求めます。

**答** 平成20年度現在、全体計画面積は579ヘクタールです。そのうち認可面積が373ヘクタールです。そのうち整備面積は約273・05ヘクタールです。整備率は20年度で73・2%になります。

## 阿蘇市道路占用料徴収条例の一部を改正する条例の制定について

本件は、熊本県道路占用料徴収条例が改正されたことに伴い、道路法第39条第2項に基づき、道路占用料の改正を行うためのものです。

**問** 毎年、市の土地に電柱を占用させることで930万円程度の歳入があつている。今回条例を改正すること

## 平成21年度阿蘇市一般会計補正予算について

**問** 公営住宅建設事業の4億6380万円が繰越明許費補正として計上してあるが、これは新小里団地や池尻団地の工事が本年度中に終わらないということなのか。

**答** 本年度は6月が本予算成立時期であったので、全体的に事業の執行が遅れ、工期の期間が不足することから繰越を行うものです。

**問** 幹線道路の建設が進んでいますが、用地買収は予定通り進んでいるのか。

**答** 平成21年度阿蘇市下水道事業特別会計補正予算について

**問** 繰上償還をすることとでどれだけ効果があるのか。

**答** 1年間で700万円程度、3年間で2100万円から2300万円程度の効果が生まれます。なお、財政融資資金繰上償還制度



浄化センター(三久保)